

## 第3章 調査票

お答えいただいた内容は、行政上の基礎資料として活用することを目的としておりますので、他の目的に利用することはありません。

## 令和7年度 埼玉県就労実態調査

この調査は、県内事業所の労働条件や職場の労働環境などを把握し、今後の県の労働施策に活用するために実施するものです。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨を御理解の上、御協力くださいますようお願い申し上げます。

※ 御記入後、同封の返信用封筒(切手不要)で、8月18日(月)までに投函くださるよう、お願いいたします。

### 【御記入に当たってのお願い】

- この調査票は、原則として埼玉県内の事業所について御記入ください。
  - 設問に期間の指定がない場合、原則として、**令和7年7月31日現在**の状況について回答してください。
  - 記入に当たっては、別紙「記入上の注意」を御参照ください。
  - 回答の際は調査票のチェック欄(□)にチェックしてください。例：
- ※本調査は機械を使用して読み取り・集計を行うため、お手数ですが御協力をよろしくお願いいたします。  
また、手書きでの記入部分についても、読み取り率向上のため、枠線に重ならないようお願いいたします。
- 選択肢で「その他」を選ぶ場合は、【 】内に具体的な内容を御記入ください。
- ※ 電子申請・届出サービスにて御回答いただいた場合には、本調査票による回答は不要です。

### 【問合せ先】

埼玉県 産業労働部 雇用・人材戦略課 河村・田島・須貝・常藤

電話:048-830-4518

メール:a3960-09@pref.saitama.lg.jp

※調査に関する情報は県ホームページにも掲載しております。

### 【貴事業所の概要について御記入ください】

事業所所在地	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	
事業所名		
主要事業 (いずれか1つにチェックしてください)	<input type="checkbox"/> 建設業	<input type="checkbox"/> 学術研究、専門・技術サービス業
	<input type="checkbox"/> 製造業	<input type="checkbox"/> 宿泊業
	<input type="checkbox"/> 情報通信業	<input type="checkbox"/> 飲食サービス業
	<input type="checkbox"/> 運輸業、郵便業	<input type="checkbox"/> 生活関連サービス業、娯楽業
	<input type="checkbox"/> 卸売業	<input type="checkbox"/> 教育、学習支援業
	<input type="checkbox"/> 小売業	<input type="checkbox"/> 医療、福祉
	<input type="checkbox"/> 金融業・保険業	<input type="checkbox"/> 複合サービス事業(協同組合など)
	<input type="checkbox"/> 不動産業	<input type="checkbox"/> サービス業(他に分類されないもの)
	<input type="checkbox"/> 物品賃貸業	
本社・支店などを含めた 企業全体の常用労働者数  〔「常用労働者」の定義は 「記入上の注意」を御覧ください。〕	<input type="checkbox"/> 10人以下	<input type="checkbox"/> 101～300人
	<input type="checkbox"/> 11～30人	<input type="checkbox"/> 301～1000人
	<input type="checkbox"/> 31～50人	<input type="checkbox"/> 1001人以上
	<input type="checkbox"/> 51～100人	
御担当者様の 連絡先	(部署)	
	(氏名)	(電話番号) ※左詰めで御記入ください <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>

## I 労働者の就業形態等についてお伺いします。

- 問1** 貴事業所における就業形態ごとの労働者数を御記入ください。  
 ※各就業形態の定義については、「記入上の注意」を御覧ください。  
 前頁の表紙に御記入いただいた「本社・支店などを含めた企業全体の常用労働者数」と異なり、以下の欄は、「**貴事業所のみ**」の労働者数を御記入ください。

	正規労働者(正社員)		非正規労働者					
	うち役員者		フルタイムパート	パート	契約・嘱託社員	派遣社員	臨時的雇用者	その他
男性	人	人	人	人	人	人	人	人
女性	人	人	人	人	人	人	人	人

- 問2** 過去1年間(令和6年4月1日～令和7年3月31日)に非正規労働者から正社員に登用(転換)した方の人数を御記入ください。

令和6年4月1日～令和7年3月31日に非正規労働者から正社員に登用(転換)した方	人
--	---

- 問3** 令和4年3月に卒業した新規学卒(高卒・大卒)就職者\*の人数と、そのうち就職後3年以内(令和7年3月31日まで)に離職した人数を御記入ください。  
 \*令和4年3月1日から令和4年6月30日までに新規学卒として雇用保険に加入した者としてします。

① 高卒就職者数	人	② ①のうち、離職者数	人
③ 大卒就職者数	人	④ ③のうち、離職者数	人

- 問4** 過去3年間(令和4年4月1日～令和7年3月31日)に採用した正規労働者の人数と、そのうち離職した人数(定年退職者を除く)を御記入ください。  
 また、離職者のうち、採用後1年以内に離職した従業員の人数を御記入ください。

① 採用者数	人	② ①のうち、離職者数	人	③ ②のうち、1年以内の離職者数	人
--------	---	-------------	---	------------------	---

- 問5** 過去1年間(令和6年4月1日～令和7年3月31日)に中途採用\*した正規労働者の人数を御記入ください。

\*採用された者のうち、新規学卒者(学校卒業後3年以内の者であって、新規学卒者採用枠で採用された者)以外の者としてします(在学中を除く)。

令和6年4月1日～令和7年3月31日に中途採用した正規労働者の人数	人
-----------------------------------	---

- 問6** 就業規則等で定められた正規労働者の週休制や休日について当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。  
 ※労働者の職種などによって異なる場合には、最も多くの労働者に適用されているものを回答してください。  
 ※シフト制などで休日が不規則な場合は、労働者の月の休日数を週で平均して回答してください。

<input type="checkbox"/> 週休一日制又は週休一日半制	<input type="checkbox"/> 完全週休二日制より休日日数が多い制度*2
<input type="checkbox"/> 週休二日制だが、一部出勤となる日がある*1	<input type="checkbox"/> 国民の祝日を休日としている
<input type="checkbox"/> 完全週休二日制	<input type="checkbox"/> 年末年始を休日としている*3 【12月 日～1月 日】

\*1 土日週休二日制だが、土曜日は隔週で休日など。 \*2 月1回以上週休三日制など。  
 \*3 年度によって異なる場合は令和6年度の実績を御記入ください。

- 問7** 労働者(正規、非正規は問わない)の年次有給休暇について御記入ください。

令和6年(又は令和5会計年度)中に年次有給休暇の取得資格のあった労働者数(①)	人
令和6年(又は令和5会計年度)中に、上記①に対して付与した年次有給休暇日数の合計(繰越日数を除く。)	日
令和6年(又は令和5会計年度)中に、上記①が年間取得(消化)した年次有給休暇日数の合計*	日

\*時間単位で取得した分は、合計して日数に換算し、端数は四捨五入してください。

- 問8** 就業規則等で定められた正規労働者の所定労働時間及び

1週間当たりの平均労働日数を御記入ください。  
 ※労働者の職種などによって異なる場合には、最も多くの労働者に適用されているものを回答してください。

1日当たり所定労働時間	時間	分	1週当たり平均労働日数	日
1週当たり所定労働時間	時間	分		

- 問8-2** 正規労働者の年間所定労働時間(令和6年4月～令和7年3月)を御記入ください。

※30分以上は1時間とし、30分未満は切り捨ててください。

(365日 - 年間休日)	×	1日当たり労働時間	=	千	百	十	時間
---------------	---	-----------	---	---	---	---	----

※令和6年度の土曜日・日曜日・国民の祝日の日数については、「記入上の注意」を参照してください。

- 問9** 正規労働者の令和6年4月～令和7年3月の一人当たり年間所定外労働時間(残業等)を御記入ください。  
 ※年度途中に採用され、又は退職した者を除く全ての正規労働者の年間所定外労働時間を合計し、  
 同労働者の人数で除してください。

	百		+		時間

## Ⅱ シニア(概ね65歳以上)の雇用についてお伺いします。

- 問10** 高齢者雇用安定法では、70歳までの就業機会確保が事業主の努力義務となっています。  
 貴事業所では、70歳以上まで働ける制度(定年廃止、定年年齢70歳以上、継続雇用の上限年齢70歳以上(希望者全員を対象又は基準に該当する者を対象\*))を導入していますか。  
 該当するものにチェックしてください。

1 導入している(定年廃止)	<input type="checkbox"/>
2 導入している(定年年齢70歳以上)	<input type="checkbox"/>
3 導入している(継続雇用の上限年齢70歳以上(希望者全員を対象))	<input type="checkbox"/>
4 導入している(継続雇用の上限年齢70歳以上(基準に該当する者を対象*))	<input type="checkbox"/>
5 導入していない(現在、導入を検討中)	<input type="checkbox"/>
6 導入していない(現時点で導入の予定はない)	<input type="checkbox"/>

\*基準に該当する者対象とは、継続雇用に当たり、具体的・客観的に対象者を限定する基準が設けられていることを指します。

- 問11** 問10で1～5と回答した事業所にお伺いします。  
 70歳以上まで働ける制度を導入した(導入を検討する)理由は何ですか。  
 当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。

1 技術・経験の活用	<input type="checkbox"/>
2 技術・経験の若年者への継承	<input type="checkbox"/>
3 人手不足	<input type="checkbox"/>
4 若年者の採用が困難	<input type="checkbox"/>
5 シニアに適している仕事がある【 仕事内容をお書きください】	<input type="checkbox"/>
6 その他【 】	<input type="checkbox"/>

- 問11-2** 問10で1～5と回答した事業所にお伺いします。  
 70歳以上まで継続的にシニアを雇用する上での課題はありますか。  
 当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。

1 シニアの体力・健康に配慮した制度の整備(勤務時間、休暇、在宅勤務の導入等)	<input type="checkbox"/>
2 シニアに配慮した職場環境の整備(段差の解消、手すりの設置、休憩室の設置、室温調整等)	<input type="checkbox"/>
3 シニアが担当する業務の切出し、配置転換先の確保	<input type="checkbox"/>
4 シニアのモチベーションの維持・向上	<input type="checkbox"/>
5 シニアの人事・給与制度の整備	<input type="checkbox"/>
6 シニアと他の従業員とのコミュニケーション	<input type="checkbox"/>
7 特になし	<input type="checkbox"/>
8 その他【 】	<input type="checkbox"/>

- 問12** 全ての事業所にお伺いします。  
 シニアの活躍を進める上で行政などに望むことは何ですか。  
 当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。

1 定年、継続雇用年齢の引上げに対する助成金	<input type="checkbox"/>
2 シニアを新たに雇用することに対する助成金	<input type="checkbox"/>
3 シニアに対するリスキリング*をサポートする助成金や研修	<input type="checkbox"/>
4 シニアの健康診断等に対する補助	<input type="checkbox"/>
5 経験や技術を持ったシニアの紹介	<input type="checkbox"/>
6 合同企業説明会や面接会などのシニアとのマッチングの場の提供	<input type="checkbox"/>
7 人事労務管理、就業規則整備などシニアの雇用に関連する課題に関する専門家による助言	<input type="checkbox"/>
8 シニア活躍の好事例の情報提供	<input type="checkbox"/>
9 その他【 】	<input type="checkbox"/>

\* リスキリングとは、新しい職業に就くために、又は今の職業で必要とされるスキルの大幅な変化に適応するために、必要なスキルを獲得する(させる)ことをいいます(近年では、特にデジタル人材の育成を目的とするものが多いです)。



## V 外国人材の雇用についてお伺いします。

**問18** 貴事業所では、現在、外国人材を雇用していますか。  
当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。

1 雇用している(技能実習)	<input type="checkbox"/>
2 雇用している(特定技能)	<input type="checkbox"/>
3 雇用している(技術・人文知識・国際業務、高度専門職等)	<input type="checkbox"/>
4 雇用している(外国人留学生)	<input type="checkbox"/>
5 雇用している(その他: )	<input type="checkbox"/>
6 雇用していない	<input type="checkbox"/>

**問19** 今後外国人材を雇用したいですか。当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。  
※現在外国人材を雇用中で、その継続を含む。

1 雇用したい(又は雇用を検討中)(技能実習)	<input type="checkbox"/>
2 雇用したい(又は雇用を検討中)(特定技能)	<input type="checkbox"/>
3 雇用したい(又は雇用を検討中)(技術・人文知識・国際業務、高度専門職等)	<input type="checkbox"/>
4 雇用したい(又は雇用を検討中)(外国人留学生)	<input type="checkbox"/>
5 雇用したい(又は雇用を検討中)(その他: )	<input type="checkbox"/>
6 雇用する意向はない	<input type="checkbox"/>

**問20** 問19で1～5と回答した事業所にお伺いします。外国人を雇用したい理由は何ですか。  
当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。

1 人手不足への対応	<input type="checkbox"/>
2 専門的知識、技術を有する人材の確保	<input type="checkbox"/>
3 海外進出・展開	<input type="checkbox"/>
4 外国人向けサービスの対応	<input type="checkbox"/>
5 社内の他の外国人労働者の支援・管理能力向上	<input type="checkbox"/>
6 その他【 】	<input type="checkbox"/>

**問21** 外国人材の雇用に対する課題は何ですか。当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。

1 在留資格申請等の手続が煩雑	<input type="checkbox"/>
2 外国の文化や生活習慣などへの理解が必要	<input type="checkbox"/>
3 社内規則や受入体制の整備	<input type="checkbox"/>
4 日本語の支援(受入側での日本語教育等)	<input type="checkbox"/>
5 採用時に翻訳、通訳支援が必要	<input type="checkbox"/>
6 ニーズに合う人材からの応募がない	<input type="checkbox"/>
7 外国人材を採用するための情報やネットワークが限られている	<input type="checkbox"/>
8 法令の規制に基づく外国人固有の労務管理	<input type="checkbox"/>
9 採用・人事管理のノウハウがない	<input type="checkbox"/>
10 離職・転職が懸念される、定着しない	<input type="checkbox"/>
11 生活環境の整備にコストがかかる	<input type="checkbox"/>
12 その他【 】	<input type="checkbox"/>

**問22** 外国人材の雇用(採用・定着)に関して、行政に対し期待する支援は何ですか。  
当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。

1 企業向け相談体制の充実(アドバイザーの派遣を含む)	<input type="checkbox"/>
2 外国人材向け相談体制の充実	<input type="checkbox"/>
3 県ホームページ「WORK IN SAITAMA」やSNSでの情報発信(外国人材の雇用に関する制度等)	<input type="checkbox"/>
4 セミナーの開催(外国人材の雇用に関する制度や確保・定着事例の紹介)	<input type="checkbox"/>
5 マッチングイベントなど採用機会の創出、人材確保の支援	<input type="checkbox"/>
6 外国人留学生のインターンシップ	<input type="checkbox"/>
7 外国人材の能力向上のための支援(日本語や技術習得のための支援等)	<input type="checkbox"/>
8 日本人向け外国人材理解のための支援(異文化理解研修や交流イベントの開催等)	<input type="checkbox"/>
9 情報の交換や共有を目的とする、企業や関係機関(国の機関や支援機関)とのネットワーク形成	<input type="checkbox"/>
10 特定技能試験対応のための支援	<input type="checkbox"/>
11 その他【 】	<input type="checkbox"/>

## VI 職場のハラスメントやメンタルヘルス対策についてお伺いします。

**問23** 貴事業所において、令和6年8月1日から令和7年7月31日の1年間に労働者からハラスメントに関する相談や訴えを受けたことがありますか。該当するものにチェックしてください。

1 相談や訴えがあった	<input type="checkbox"/>	→ 問24へ
2 相談や訴えはなかった	<input type="checkbox"/>	→ 問26へ

**問24** 問23で1と回答した事業所にお伺いします。同期間で相談や訴えがあったハラスメントの種類で当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。また、可能であれば件数を御記入ください。

1 上司からのパワーハラスメント	<input type="checkbox"/>		件
2 同僚・部下からのパワーハラスメント	<input type="checkbox"/>		件
3 セクシュアルハラスメント	<input type="checkbox"/>		件
4 マタニティハラスメント(妊娠・出産・育児に関する女性への嫌がらせ)	<input type="checkbox"/>		件
5 パタニティハラスメント(男性の育児休業取得等に対する嫌がらせ)	<input type="checkbox"/>		件
6 カスタマーハラスメント(顧客や取引先からの過剰な要求など)→問25へ	<input type="checkbox"/>		件
7 その他【	<input type="checkbox"/>		件

**問25** 問24で6と回答した事業所にお伺いします。カスタマーハラスメントの相談について、令和4年8月1日から令和7年7月31日の3年間に取り扱った件数の推移について当てはまるもの1つにチェックしてください。

1 相談件数が増加している	<input type="checkbox"/>
2 相談件数は変わらない	<input type="checkbox"/>
3 相談件数は減少している	<input type="checkbox"/>
4 相談件数の増減は分からない	<input type="checkbox"/>

**問25-2** 問24で6と回答した事業所にお伺いします。カスタマーハラスメントについて、同期間で発生した具体的な内容として当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。

1 身体的な攻撃(暴行、傷害等)	<input type="checkbox"/>
2 精神的な攻撃(脅迫、中傷、名誉棄損、侮辱、暴言、土下座の要求等)	<input type="checkbox"/>
3 威圧的な言動(大声で責める、反社会的なものとのつながりをほのめかす等)	<input type="checkbox"/>
4 継続的な、執拗な言動(頻繁なクレーム、同じ質問を繰り返す等)	<input type="checkbox"/>
5 拘束的な言動(不退去、居座り、監禁、長時間電話等)	<input type="checkbox"/>
6 明らかに業務内容と関係のない顧客等からの言動(セクハラ、プライバシーの侵害、個人の属性に関する言動等)	<input type="checkbox"/>
7 その他(具体的に)【	<input type="checkbox"/>

**問25-3** 問24で6と回答した事業所にお伺いします。カスタマーハラスメントについての行為者と被害者の関係について当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。なお、従業員・役員には、個人事業主を含むものとします。

1 消費者(患者又はその家族等を含む)から自社従業員・役員へ	<input type="checkbox"/>
2 取引先等の従業員・役員から自社の従業員・役員へ	<input type="checkbox"/>
3 自社の従業員・役員から取引先等の従業員・役員へ	<input type="checkbox"/>
4 その他(具体的に)【	<input type="checkbox"/>

**問26** 全ての事業所にお伺いします。  
 カスタマーハラスメント防止のための対策を実施していますか。

1 実施している	<input type="checkbox"/>	→ 問27へ
2 実施していない	<input type="checkbox"/>	→ 問28へ

**問27** 問26で1と回答した事業所にお伺いします。  
 貴事業所において実施しているカスタマーハラスメント対策として当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。

1 基本方針の決定・周知	<input type="checkbox"/>
2 対応マニュアルの作成	<input type="checkbox"/>
3 社内に相談窓口を設置	<input type="checkbox"/>
4 社外に相談窓口を設置	<input type="checkbox"/>
5 カスタマーハラスメントへの対応部署を設置	<input type="checkbox"/>
6 管理職向けのセミナーや研修を実施	<input type="checkbox"/>
7 労働者向けのセミナーや研修を実施	<input type="checkbox"/>
8 社内の実態把握のためのアンケートを実施	<input type="checkbox"/>
9 その他【 】	<input type="checkbox"/>

**問28** 全ての事業所にお伺いします。  
 貴事業所において、労働者のメンタルヘルス不調に対処していますか。該当するものにチェックしてください。

1 対処している	<input type="checkbox"/>	→ 問29へ
2 対処していない	<input type="checkbox"/>	→ 問30へ

**問29** 問28で1と回答した事業所にお伺いします。  
 労働者のメンタルヘルス不調への対処はどのように行っていますか。当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。

1 相談窓口の設置、もしくは定期的に実施する面談(産業医、人事、上司等)で状況を確認している	<input type="checkbox"/>
2 ストレスチェック制度により把握している	<input type="checkbox"/>
3 その他【 】	<input type="checkbox"/>

## VII 仕事と生活の両立支援についてお伺いします。

**問30** 貴事業所における育児休業の取得状況について御記入ください。

	男性		女性	
育児休業(産後パパ育休を含む。)制度の対象者数 令和6年4月1日～令和7年3月31日に本人または配偶者が 出産した方の人数)		人		人
対象者のうち、令和7年7月31日までに育児休業を取得した 方の人数(利用中の方を含む)	うち利用中	人	うち利用中	人

**問30-2** 対象者のうち、令和7年7月31日までに育児休業(産後パパ育休を含む。)後復職者の延べ人数を、取得した  
 育児休業(産後パパ育休を含む。)期間別に御記入ください。取得期間には、産前・産後休業は含めないでください。

	5日未満	5日～2週間未満	2週間～1か月未満	1か月～3か月未満	3か月～6か月未満	6か月～8か月未満	8か月～10か月未満	10か月～12か月未満	12か月～18か月未満	18か月～24か月未満	24か月～36か月未満	36か月以上
	男性	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
女性	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

※同一労働者が期間内に2回利用した場合は、2人としてそれぞれの取得期間に計上してください。

ただし、同一労働者が期間を継続延長した場合は、1人として計上してください。

※通常の育児休業か産後パパ育休かは問いません。

**問31** 育児のための短時間勤務制度の利用状況について御記入ください。

	男性		女性	
<b>育児のための短時間勤務制度の対象者数</b> (令和7年7月31日現在、3歳未満の子を養育していて、育児休業中でない方の人数)		人		人
上記対象者のうち、令和7年7月31日までに育児のための短時間勤務制度を利用した方の人数(利用中の方を含む)		人		人

**問32** 貴事業所における介護休業の取得状況について御記入ください。

	男性		女性	
<b>介護休業制度の対象者数</b> (令和6年8月1日～令和7年7月31日に家族を介護する必要があった方の人数)		人		人
対象者のうち、令和7年7月31日までに介護休業を取得した方の人数(利用中の方を含む)		人		人
対象者のうち、令和7年7月31日までに介護のための短時間勤務制度を利用した方の人数(利用中の方を含む)		人		人

**問33** 家族等の介護をしている労働者の実態把握等はどのように行っていますか。当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。

1 定期的実施する人事面談等で状況を確認している	<input type="checkbox"/>
2 介護を抱えていそうな人に対して声を掛けるなど、普段から把握に努めている	<input type="checkbox"/>
3 アンケート調査等を実施している	<input type="checkbox"/>
4 介護休暇など、制度の利用申請の際に把握している	<input type="checkbox"/>
5 特に把握はしていない	<input type="checkbox"/>
6 その他【	】 <input type="checkbox"/>

**問34** 過去3年間(令和4年8月1日～令和7年7月31日)で育児を理由に退職した労働者はいますか。

1 いる	<input type="checkbox"/>	⇒	過去3年間に育児を理由に退職した方の人数【	】人
2 いない	<input type="checkbox"/>		上記のうち、直近1年間に退職した方の人数【	】人
3 分からない	<input type="checkbox"/>			

**問35** 過去3年間(令和4年8月1日～令和7年7月31日)で介護を理由に退職した労働者はいますか。

1 いる	<input type="checkbox"/>	⇒	過去3年間に介護を理由に退職した方の人数【	】人
2 いない	<input type="checkbox"/>		上記のうち、直近1年間に退職した方の人数【	】人
3 分からない	<input type="checkbox"/>			

**問36** 過去3年間(令和4年8月1日～令和7年7月31日)で病気を理由に退職した労働者はいますか。

1 いる	<input type="checkbox"/>	⇒	過去3年間に病気を理由に退職した方の人数【	】人
2 いない	<input type="checkbox"/>		上記のうち、直近1年間に退職した方の人数【	】人
3 分からない	<input type="checkbox"/>			



**Ⅷ 「働き方」の見直しや改善(「働き方改革」)の取組についてお伺いします。**

**問40**「働き方」について何らかの見直しや改善に取り組んでいますか。

1 取り組んでいる	<input type="checkbox"/>	→	問41へ	2 検討中である	<input type="checkbox"/>	→	問41へ
3 取り組みたいが取り組めていない	<input type="checkbox"/>	→	問42へ	4 取り組む予定はない	<input type="checkbox"/>	→	問43へ

**問41** 問40で1、2と回答した事業所にお伺いします。

実施または検討している「働き方」の見直しや改善の取組として、当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。

1 労働時間の削減	<input type="checkbox"/>	2 有給休暇取得の促進	<input type="checkbox"/>	3 テレワークの導入	<input type="checkbox"/>
4 変形労働時間制・フレックスタイム制の導入	<input type="checkbox"/>	5 病気治療と仕事の両立支援	<input type="checkbox"/>	6 シニア人材活用・定年延長	<input type="checkbox"/>
7 育児・介護の両立支援	<input type="checkbox"/>	8 外国人材の活用	<input type="checkbox"/>	9 パート・アルバイトの処遇改善	<input type="checkbox"/>
10 ITやAI導入による省力化	<input type="checkbox"/>	11 業務の見直し・改善による効率化	<input type="checkbox"/>	12 人事評価制度の見直し	<input type="checkbox"/>
13 自己啓発支援	<input type="checkbox"/>	14 職業訓練の充実	<input type="checkbox"/>	15 勤務間インターバル制度の導入	<input type="checkbox"/>
16 再開発・再教育(リスクリング)の実施	<input type="checkbox"/>	17 その他【		】	<input type="checkbox"/>

**問42** 問40で1、2、3と回答した事業所にお伺いします。

「働き方」の見直しや改善により期待する効果として、当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。

1 省力化・効率化による生産性の向上	<input type="checkbox"/>	2 従業員の意欲が高まることによる生産性の向上	<input type="checkbox"/>	3 新たな取組を行う余裕ができる	<input type="checkbox"/>
4 従業員の満足度の向上	<input type="checkbox"/>	5 従業員の離職防止	<input type="checkbox"/>	6 優秀な従業員の採用・確保	<input type="checkbox"/>
7 企業イメージの向上	<input type="checkbox"/>	8 分からない	<input type="checkbox"/>	9 その他【	】 <input type="checkbox"/>

**問43** 全ての事業所にお伺いします。

「働き方」の見直しや改善にあたっての課題について、当てはまるもの全てにチェックしてください(複数回答可)。

1 人手不足で余裕がない	<input type="checkbox"/>	2 売上等への影響が心配	<input type="checkbox"/>	3 ITやAIの導入	<input type="checkbox"/>
4 業務改善・省力化のための設備投資コスト	<input type="checkbox"/>	5 サービス変更等に関する顧客の理解	<input type="checkbox"/>	6 短納期の取引先への対応	<input type="checkbox"/>
7 管理職の意識改革	<input type="checkbox"/>	8 一般従業員の意識改革	<input type="checkbox"/>	9 適材適所の人材配置	<input type="checkbox"/>
10 見直しや改善の必要はない	<input type="checkbox"/>	11 効果が分かりにくい	<input type="checkbox"/>	12 その他【	】 <input type="checkbox"/>

☆ お忙しい中、調査に御協力くださり、誠にありがとうございました ☆

※裏面のアンケートにつきましても、是非御協力をお願いいたします。

以下は、本調査とは直接関係ありません。任意でお答えください。

### 埼玉県事業に関するアンケート

埼玉県では、県内企業に対し、以下のような取組を実施しています。該当する欄にチェックを入れてください。

◎「多様な働き方実践企業」の認定

男女が共にいきいきと働き続けられる職場環境づくりを推進するため、テレワークや短時間勤務などライフステージに合わせた働き方ができる企業を「多様な働き方実践企業」として認定しています。

Q1 「多様な働き方実践企業」の認定を取得していますか。

1 取得している	⇒ 終了	<input type="checkbox"/>	2 取得していない	⇒ Q2へ	<input type="checkbox"/>
----------	------	--------------------------	-----------	-------	--------------------------

Q2 Q1で「取得していない」と回答した事業所にお伺いします。

「多様な働き方実践企業」認定制度を知っていましたか。

1 知らなかった	<input type="checkbox"/>
2 知っていた	<input type="checkbox"/>

⇒ 当てはまるもの全てにチェックしてください。

1 チラシを受け取ったことがある	<input type="checkbox"/>
2 合同企業説明会等で、認定企業を見かけた	<input type="checkbox"/>
3 県のホームページ	<input type="checkbox"/>
4 関連企業から聞いた	<input type="checkbox"/>
5 その他【 】	<input type="checkbox"/>

Q3 Q1で「取得していない」と回答した事業所にお伺いします。

「多様な働き方実践企業」と聞いて、どのようなイメージを持ちますか。

当てはまるもの全てにチェックしてください。

1 働きやすい職場環境を整えている	<input type="checkbox"/>	2 求人募集の際に有利	<input type="checkbox"/>
3 優秀な人材が定着している	<input type="checkbox"/>	4 認定手続きのハードルが高い	<input type="checkbox"/>
5 特にない	<input type="checkbox"/>	6 その他【 】	<input type="checkbox"/>

「多様な働き方実践企業」の認定について、説明を行っています。

関心があり、概要について説明を聞いてみたい	<input type="checkbox"/>
-----------------------	--------------------------

◎子育て・介護・病気治療と仕事の両立支援アドバイザー派遣

専門の相談員が企業・事業所に出向き、子育て・介護・病気治療と仕事の両立に悩む従業員を抱える事業者からの相談に応じるほか、両立支援制度の説明を行っています。

◎働き方改革推進アドバイザー派遣

長時間労働の解消や人材定着対策、男性の育休取得促進など働き方改革に取り組みたいという企業に社会保険労務士などのアドバイザーを派遣します。

関心があり、概要について説明を聞いてみたい	<input type="checkbox"/>
-----------------------	--------------------------

関心があり、概要について説明を聞いてみたい	<input type="checkbox"/>
-----------------------	--------------------------

◎大学生を対象とする採用やインターンシップ等の状況について

Q1 貴事業所での大学生の採用状況について、最も近いものはどれですか(一つ回答)

1 予定どおり(おおむね予定どおり)採用できている	<input type="checkbox"/>	2 予定どおりの採用はできていないが、事業所の体制は確保できている	<input type="checkbox"/>
3 採用者はいいるが、今後の事業所の体制の確保が懸念される	<input type="checkbox"/>	4 採用したいが、採用できていない	<input type="checkbox"/>
5 大卒者の採用予定はない	<input type="checkbox"/>	6 その他【 】	<input type="checkbox"/>

Q2 貴事業所では、大学生向けにインターンシップ等を実施していますか(複数回答可)

1 5日間以上のインターンシップを実施している	<input type="checkbox"/>	2 1Day仕事体験やオープンカンパニーを対面 <del>で</del> 実施している	<input type="checkbox"/>
3 1Day仕事体験やオープンカンパニーをオンライン <del>で</del> 実施している	<input type="checkbox"/>	4 実施していない⇒Q4に進んでください	<input type="checkbox"/>

Q3 (Q2で1~3と回答した場合)大学生の参加状況について、当てはまるもの1つを選択

1 予定人数を満たす(おおむね満たす)参加者がいる	<input type="checkbox"/>	2 参加者はいいるが、予定人数とは差がある	<input type="checkbox"/>
3 募集はしているが、参加者がいない	<input type="checkbox"/>	4 その他【 】	<input type="checkbox"/>

Q4 (Q2で4と回答した場合)インターンシップ等を実施していない理由は何ですか(複数回答可)。

1 学生の参加応募がない	<input type="checkbox"/>	2 対応する人員が足りない	<input type="checkbox"/>
3 どのように実施してよいか分からない	<input type="checkbox"/>	4 会社説明会を開催すれば十分と考えている	<input type="checkbox"/>
5 大学生の採用を予定していない	<input type="checkbox"/>	6 その他【具体的に】	<input type="checkbox"/>

◎難病患者雇用促進アドバイザー派遣

専門のアドバイザーが訪問し、企業が難病患者等を新たに雇用する際の具体的な業務配置、休憩時間等の提案と一緒に働く方向けの社内研修等のサポートを無料で行っております。

関心があり、概要について説明を聞いてみたい	<input type="checkbox"/>
-----------------------	--------------------------

※「埼玉県事業に関するアンケート」については、回答いただいた内容によっては、埼玉県から御連絡を差し上げる場合がございます。あらかじめ御了承ください。